

令和2年度 事業報告書

とうかいどう保育園

令和 2 年度総括

・事業計画に基づき各種の目標を定めたが、新型コロナウイルス感染症防止のため 4 月 7 日に「緊急事態宣言」が発令され、保育園で実施する事業や行事の中止要請が相次いで発令され、園外活動の中止、多人数での集会中止等大半の行事が出来なくなった。

園外活動は全て中止、園内活動も保護者会等一同に集まる行事は全て中止せざるを得なかった。

日常保育においても職員は極度の緊張をもって保育に臨み、消毒作業、清掃、子ども達の観察及び、自分自身の健康維持等に細心の注意を払い自宅、職場での感染防止に努めた。

・保育園利用制限時の園児登園数 ※別紙参照（最終ページ）

2020 年 4 月 7 日～5 月 31 日までの保育園の利用制限が実施され、エッセンシャルワークに従事する人以外は保育園利用が中止となった。

期間中の登園児童数の状況は最終ページ表の通りである。

保育園児童の感染者

1 月 19 日、園児の父親が PCR 検査で「陽性」と判明し、濃厚接触者である家族も PCR 検査を受け、保育園児童 1 名の「陽性」が確認された。

22 日、保健所はじめ各関係先に 21 日の件を連絡した。

23 日以降、保健所の指示により、濃厚接触者である職員、児童の PCR 検査を実施し、26 日に職員、児童全員「陰性」であることが確認できた。

25 日、26 日は、0～1 歳児は通常保育を行い、2～5 歳児は休園とした。

27 日から通常保育を実施した。

・コロナ禍の 1 年があっという間に過ぎ、落ち着く気配のないまま二度目の春を迎えることになりました。職員の日頃のご奮闘に心からの敬意と感謝を申し上げます。

コロナ禍により保育園の重要性が改めて認識され、社会生活にとってなくてはならない存在として改めて認識されました。今後とも気を引き締めて保育園を運営していく所存です。

大切にしたい価値観の実行

- ◇ 子どもたちの一日の様子は連絡帳、日誌、掲示板で公開しました。
- ◇ 利用者の皆様の要望や、ご意見は財産としてしっかり受け止めて対応しました。
- ◇ 専門指導員により体操、英語、リトミック、音楽リズム、茶道の指導をいただき、「リズム感、表現力、礼儀作法、身体の敏捷性、バランス感覚」を育成しました。
- ◇ 食育活動として、プランターで種から「野菜」を育て、また「さつまいも」を法人本部の畑で収穫し、クッキング保育で食し、食物への興味、関心を育て意欲的に食に興味をもたせるようにしました。
- ◇ 地域子育て支援（かんがるーひろば）は、コロナウイルス感染症対策のため保育園開放、給食体験は中止とし、子育て相談のみ時間と相談件数を限定して実施しました。

年齢等に応じた保育内容及び保育計画、指導計画、年間行事

保育所保育指針、就学前教育カリキュラム活用ハンドブック等に基づいて、子どもが現在を最もよく生き望ましい未来を創り出す力、「生きる根っこ」の基礎を培うため、乳幼児期の発達の特徴を十分に踏まえて、入園から卒園までの発達の見通しをもち、きめ細やかな対応が図れるようにすることが重要であると考えます。

そのために、保育理念、保育方針に基づいて、年齢別保育を基本に、異年齢交流保育を実施しました。

年齢等に応じた保育内容及び保育計画、指導計画作成に当たっては、実態に即した保育課程、年間・月間指導計画、週日案を作成し実施しました。

行事についての考え方

わたしたちには、過去の人々が築き上げた文化があります。伝統行事や文化に触れることにより、生活体験の広がりや、様々な気づき、豊かな発想につながって豊かな感性が養われることを目的に様々な行事を引き継いでいきます。

こどもの日、七夕、夕涼み会、節分の豆まき、ひな祭りなど各行事を体験しながら日本の伝統文化、行事に親しみ情操豊かな子どもの育成に役立て、子どもたちが楽しんで参加できる企画を立てましたが、大半はコロナ禍で中止か、やり方を工夫（規模を縮小）して実行しました。

年間行事

4月	入園式・進級祝い会、保護者会→コロナウイルス感染症対策のため中止
5月	こどもの日、全園児歯科検診→実施 全園児健康診断→延期（1回目9月）
6月	眼科検診→実施 おみこしかつぎ→コロナウイルス感染症対策のため中止
7月	七夕集会、お店屋さんごっこ→実施
8月	夕涼み会→コロナウイルス感染症対策のため中止 プール遊び→プール無しの水あそびに変更
9月	敬老会→コロナウイルス感染症対策のため中止
10月	運動会→コロナウイルス感染症対策のため全体では中止をしたが、幼児クラスのみ4階ホールで運動発表会を実施 ハロウィン、芋ほり遠足→コロナウイルス感染症対策のため中止
11月	全園児健康診断（2回目）→実施
12月	おたのしみ会、ウィンターパーティー→実施
2月	節分→実施
3月	ひな祭り会、就学祝い会→実施 お別れ遠足→5歳児のみ実施 保護者会→コロナウイルス感染症対策のため中止

- ◇ 毎月の誕生日会を行い、誕生月の児童を各クラスでお祝いしました。また、誕生日の児童には給食室よりおやつにもう一品別メニューをプレゼントしました。
- ◇ 避難訓練は、火災、地震、水害、引き渡し、消火訓練を実施し、指定避難先の小学校まで避難を実施しました。
- ◇ 全園児健康診断は春、秋に実施。（頭囲、胸囲、身長、体重測定）0歳児健康診断は毎月嘱託医により実施。全クラス身体測定は毎月実施。3月に一年間の成長記録を全園児に配布している。

保護者との連携

- ◇ 子どもの体調を把握するため0，1歳児は体温を測り、トイレを済ませてから保育士に引き渡すようにしています。
- ◇ 職員間の日々の連絡事項は登園、降園時を利用して口頭で行い、事務連絡簿に記入し、

各クラスに連絡報告することにより保護者に確実に情報を伝え保護者にご安心頂けるようにしています。

- ◇ 月の指導計画、週案、その日の活動をクラス掲示板でお知らせしています。
- ◇ 給食サンプルは、その日のメニューを展示しています。
- ◇ 園だよりは毎月1回発行し、保育園全体のことを伝えています。
- ◇ クラスだよりは、保育活動を伝えています。
- ◇ 保護者会は年2回（3月、4月）開催し、各クラスの保育内容、子どもの姿等意見交流をする予定でしたが、コロナウイルス感染症対策のため中止とし、書類を配布しました。

地域社会との交流

保育園の子どもたちの活力は地域にとって貴重な資源です。子どもたちの存在と子どもたちのエネルギーを街づくりに活かせるよう積極的に地域に関わっていきました。

- ◇ 地域の子育て家庭の相談支援を行いました。
- ◇ 地域の保育園や高齢者施設、障がい児童施設との交流や、小、中、高、の職場体験を受入れる予定でしたが、コロナウイルス感染症対策のため中止しました。
- ◇ 保育体験ボランティアを受入れる予定でしたが、コロナウイルス感染症対策のため中止しました。

特別保育事業の実施

産休明け保育、障がい児等保育、延長保育、園の見学（7月より1日1組限定）を実施。保育士体験、給食体験、子ども赤十字活動参加、けん玉教室はコロナウイルス感染症対策のため中止しました。

運営

職員構成（令和2年4月）

園長 1 名、副園長 1 名、主任 1 名、保育士(常勤)16 名、保育士(非常勤)7 名、
看護師 1 名、保育補助 5 名、事務員（常勤 1 名、非常勤 1 名）
給食関係は業務委託…栄養士 1 名、調理師 1 名、調理補助 2 名
嘱託医 1 名、歯科検診医 1 名、眼科検診医 1 名

クラス編成・職員配置（令和2年4月1日現在）

クラス	園児数（定員）	基準配置
0歳 ひよこ組	12	保育士 4
1歳 ペンギン組	18	保育士 4
2歳 あひる組	18	保育士 3
3歳 うさぎ組	18	保育士 2
4歳 こぐま組	18	保育士 1
5歳 ぞう組	18	保育士 1
地域子育て支援	保護者、児童数…不定	保育士 1

月別児童在籍人数（令和2年）

年齢	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0	12	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
1	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
2	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17
3	18	17	17	17	17	18	18	18	18	18	18	18	18
4	18	17	18	18	18	18	18	18	18	18	17	17	17
5	18	17	17	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
計	102	98	99	101	101	102	102	102	102	102	101	101	100

地域子育て支援（かんがるーひろば）

とうかいどう保育園では地域の子育て家庭を応援します。このため地域の子育て家庭を対象に次の事業を計画しました。

① かんがるーひろば

地域にお住いの親子が自由に利用できるフリースペースとして保育園の一部を開放（利用は

保育園開園日の月曜日～金曜日、時間は 10 時～15 時としています。) する予定でしたが、
コロナウイルス感染症対策のため中止しました。

② 給食体験

地域にお住いの親子が保育園の各クラスと一緒に昼食を食べることにより保育園での給食や
食育などを体験できる取組を予定していましたが、コロナウイルス感染症対策のため中止しました。

③ 各種教室

地域にお住いの親子を対象に各種教室（音楽リズム・体操・リトミック・英語・親子遊び）を
開催する予定でしたが、コロナウイルス感染症対策のため中止しました。

④ 子育て相談

地域にお住いの子育て中の皆様の子育てに関する悩みや相談を受け付けました。 ➡時間を
決め、一日数組限定で実施しました。

⑤ 行事の開催

ハロウィン、クリスマス会、運動会、プールなどの季節の行事を行う予定でしたが、コロナウイルス
感染症対策のため中止しました。

職員会議等

令和 2 年度も会議等のあり方を見直しました。少しでも多くの時間を保育業務に費やすために
児童の午睡時間中に実施。形骸化している打合せは廃止し必要最低限の開催としました。

- ・全体職員会議月 1 回実施
- ・カリキュラム会議月 1 回実施
- ・子ども子育て事業部連絡会議月 1 回実施
- ・乳児、幼児会議月 1 回実施

アレルギー面談

アレルギー園児面談を年 2 回実施しました。

職員研修

コロナウイルス感染症対策のため開催中止が多く、また職員の感染防止も考慮して参加を見送
ることにしました。

委員会

給食委員会・保健衛生委員会・危機管理委員会・苦情解決委員会・広報委員会の

5 委員会を2園で設け、とうかいどう、とごしの杜の両園からメンバーを選出し運営を行うこととなりました。それぞれの活動内容は職員会議にて報告をしました。

・給食委員会

献立メニューの希望や、味付け等を保育現場と調理員と協議し、より良い給食を目指すようにしました。

アレルギー食の誤提供に対し、原因究明し、再発防止策を出し合い検討した。

一年間をかけて、提供食材目安表や、離乳食の見直しを行い確認した。

・保健衛生委員会

2園の感染症発生状況を情報共有し、発生拡大させないための対応策などを検討した。

職員健康診断の内容再考を検討した。

現場から出てくる問題を検討し、情報共有した。

・危機管理委員会 →コロナウイルス感染症対策のため中止

・苦情解決委員会 →コロナウイルス感染症対策のため中止

・広報委員会 →コロナウイルス感染症対策のため中止

防災対策

◇ 月1回の避難訓練、訓練用消火器で消火訓練を実施しました。

◇ 非常食、飲料水については昨年度事業で入れ替えましたが、今年度も非常食を購入しました。

◇ ウェルキッズ活用による、携帯メール受信で保護者への一斉連絡を必要に応じて実施しました。

苦情解決

「安心と信頼」「笑顔とチームワーク」を理念に掲げている当法人は、利用者の立場に立ってご意見を伺う体制が構築されています。

保護者の皆様と保育園はコミュニケーションを活性化し、苦情を密室化せず、社会性や客観性を確保し、一定のルールに沿った方法で解決を進めることで保育園の信頼を高めると共に、適正な運営の確保を図り、第三者委員の委嘱、苦情解決責任者を設置しています。

園舎・設備の・維持管理

年間管理計画に基づき、園舎・設備の定期点検保守を実施し、設備の保全、安全管理に努めました。

【実施した定期点検保守事項】

- ・電気設備保安点検・エレベータ点検・消防設備点検・建築設備定期検査
- ・特定建築物定期検査・水質検査・貯水槽清掃、給水ポンプ点検・害虫駆除
- ・排水管高圧洗浄・定期ガラス清掃・エアコン、天井扇清掃・学校 110 番点検
- ・自動ドア点検・厨房設備点検・手洗消毒液補充・空気清浄器清掃
- ・厨房のスチームオープンを新品と交換した
- ・厨房内の換気装置不調につき分解手入れし、モーターを交換した

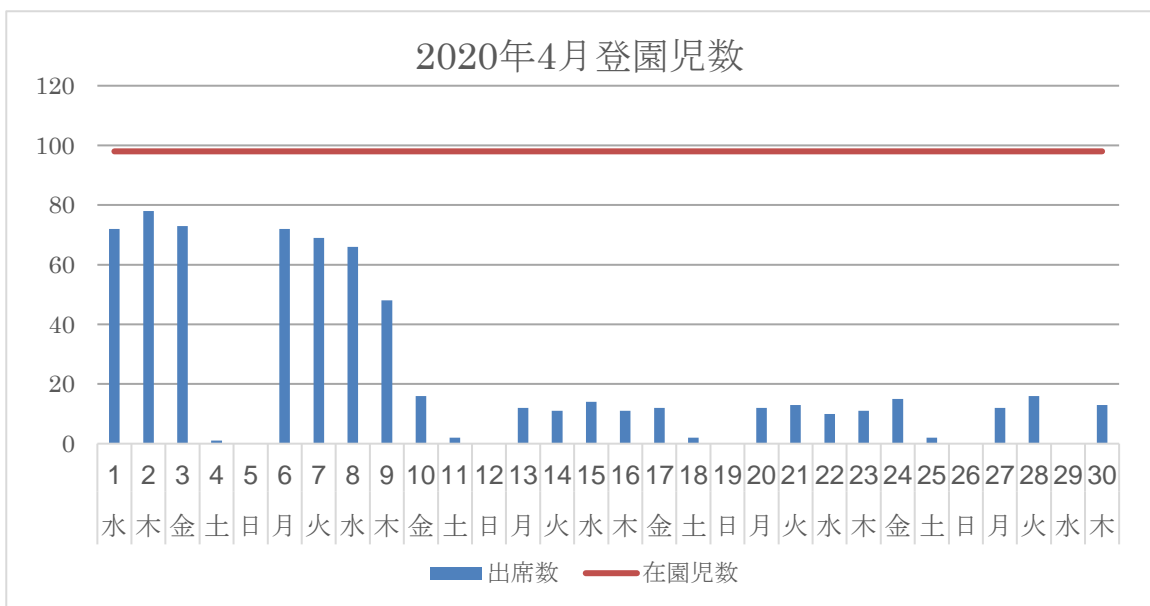
【実施した改修事項】

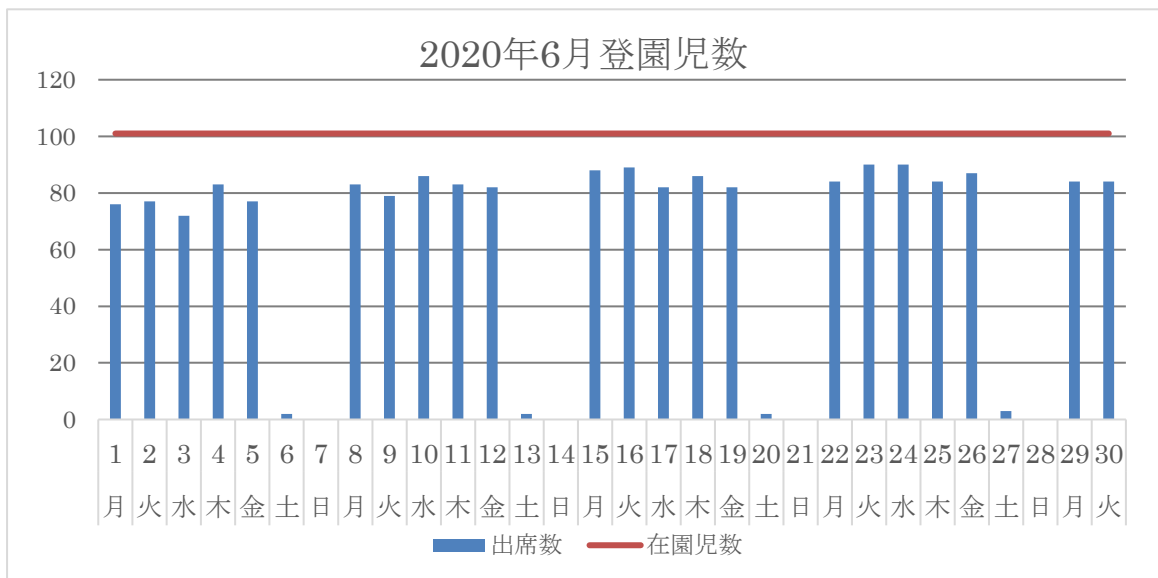
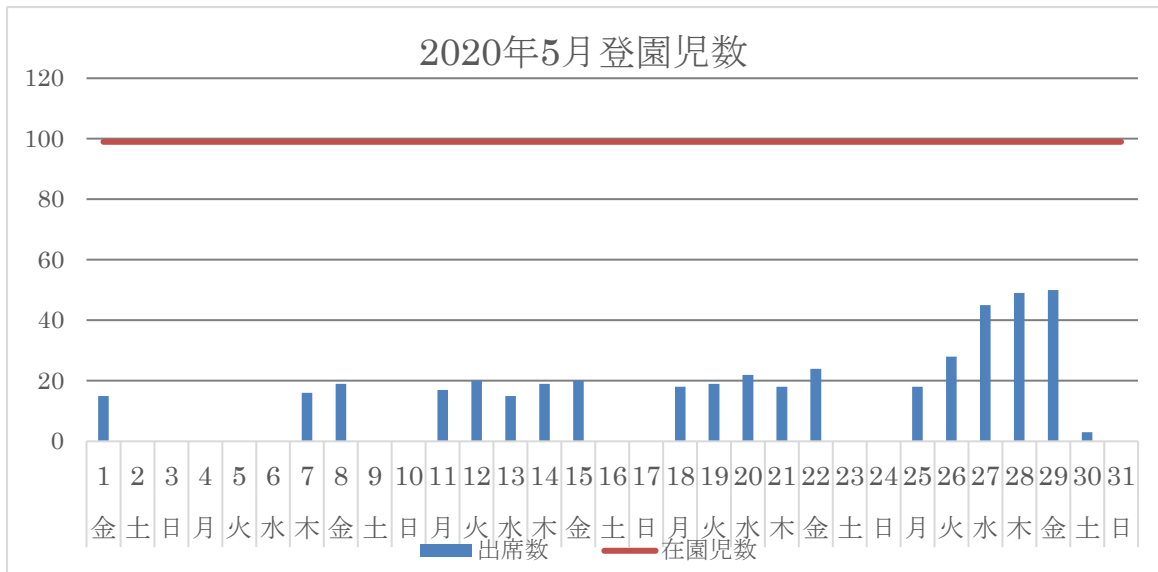
- ・歩道に園庭で散水した水が流れないように歩道と園庭の境界に、U字型排水溝を設置した。

職員福利厚生

- ◇ 年 1 回定期健康診断を行いました。
- ◇ 毎月 1 回細菌検査（赤痢菌、サルモネラ菌、腸チフス菌、パラチフス菌、病原性大腸菌（O-157））を実施しました。
- ◇ インフルエンザの予防接種を行いました。

◆付表…緊急事態宣言中の登園児童数





とうかいどう保育園のコロナウイルス拡大防止対策時の子ども登園数

- ・ 2020年4月7日～5月31日まで緊急事態宣言発令。期間中保育園の利用制限が実施された。但し社会に必要な機能を維持する職業、ひとり親家庭等、自宅で保育が困難な場合は除外する。
- ・ 制限期間中の利用者は、病院勤務の医師・保健所職員・警察署職員・電力会社職員等であった。
- ・ 制限期間中、非常勤職員は全休、常勤職員は保育に必要な人数を出勤とし他は緊急対応を考え、自宅待機とした。(ローテーションにより隔日勤務)
- ・ 職員の賃金については、内閣府・都・区の通達により、臨時休園等を行っている場合においても、通常どおり給付を行い、施設の収入を保証することを踏まえて、人件費の支出は減額してはならないことになった。
- ・ 保育の協力依頼を6月末で終了し、2020年7月1日から通常の保育を実施することになった。